

# の相談室

～お気軽にご相談ください～

秘密厳守

### 消費生活相談

▶月曜日 日生住民センター  
▶水・金曜日 役場消費生活相談コーナー いずれも10:00～12:00、13:00～16:00  
▶消費者ホットライン (☎188) (※188)  
◇最寄りの窓口につながります

☎766-1110  
消費生活相談コーナー

### 法律相談

▶17日(月) 13:30～16:30 日生住民センター (電話受付3日8:45～、先着6人)  
◇相続・離婚など民事トラブルについて、弁護士による相談(1人30分間)

### 行政相談

▶17日(月) 13:30～16:00 日生住民センター  
◇普段の生活で困っていることや、行政への意見・要望などに対するのアドバイスや相談窓口の紹介など

☎766-8707  
企画政策課広報戦略室

### 農業者年金相談

▶3日(月) 10:00～12:00 役場相談室  
◇農業者年金の加入・受給に関すること

### 農地流動化相談

▶17日(月)、24日(月) 10:00～12:00 役場相談室  
◇農業経営規模拡大や農地の貸し借りなど

☎766-8709  
農業環境課

### ①母子父子相談

▶相談(完全予約制)  
役場相談室または宝塚健康福祉事務所※電話相談可(月～金9:00～17:00)  
◇県母子父子自立支援員による相談

### ②ひとり親家庭等特別相談

▶11月17日(木) 9:00～17:00 役場、宝塚健康福祉事務所(電話受付27日まで)  
◇弁護士による裁判を前提とした法律相談(オンライン)  
①・②いずれも 阪神北泉民局 (☎0797-61-5176)

### 児童・DV相談

▶電話・来庁 月～金9:00～17:00 役場相談室  
◇家庭児童相談員による18歳未満の子どもや配偶者などからの暴力などに関する相談

☎767-7477  
こども課

### 障がい者・児相談

▶常時8:45～17:30 ゆうあいセンター  
◇障がい者・児の生活と就労に関する相談・支援

☎766-5444  
障害者相談支援センター

### 教育相談

▶来所相談(要予約) 火～金9:00～17:00  
▶電話相談 月～金9:00～17:00  
◇学校・日常生活や学業・進路・心身の悩みなど

☎765-2065  
教育支援センター

### 外国人生活相談(がいこくじんせいかつそうだん)

▶月曜日～金曜日 8:45～17:30  
※事前にメールで連絡してください (☐kokusai@town.inagawa.lg.jp)  
◇日本語を母語としない人のための相談窓口(翻訳機を使います)

☎766-8783  
地域交流課

### 心配ごと相談

▶11日(火)ふらっと六瀬  
▶18日(火)日生住民センター  
▶25日(火)ゆうあいセンター  
いずれも10:00～12:00  
◇民生委員による生活全般の困りごと相談

☎764-5814  
民生委員・児童委員協議会

### 障がい者相談

▶20日(木) 13:30～15:30 ゆうあいセンター  
◇当事者団体の相談員による身体・知的・精神障がい者の相談

☎766-8701  
福祉課

### 人権相談

▶12日(水) 13:00～16:00 ふらっと六瀬  
◇日常生活でのいやがらせ、いじめ、虐待、DV、不当な差別など(法務省人権擁護委員による相談)

### にじいろ相談いながわ

▶電話相談 12日(水) 9:00～12:00 (☎080-3434-8107)  
◇性的マイノリティの悩み、パートナーシップ宣誓制度など

☎768-0217  
人権推進室

### 高齢者福祉相談

▶平日8:45～17:30 ゆうあいセンター(訪問相談可)  
◇介護・高齢者福祉に関する相談

### 成年後見相談

▶21日(金) 10:00～12:00 (17日までに申し込み)  
◇成年後見制度に関する相談(1人60分間)

☎764-5812  
地域包括支援センター

# 瞬

「今」この瞬間に輝いている  
あなたを応援します

オリンピック出場を目指して

僕が体操を始めたのは6歳の頃。幼稚園の友だちと一緒に、スポーツセンターの体操教室に参加したことがきっかけで、近くのクラブチームに入りました。そこで基礎を学び、様々な種目を練習していくうちに、「個人総合に挑戦したい!」という想いが芽生え、小学2年生の時からコナミスポート本店西宮に通い始めました。

体操には、ゆか・つり輪・あん馬・跳馬・平行棒・鉄棒の6種目の演技があります。これらの総得点で競う個人総合は、多くの種目でいろんな技に挑戦できるのが楽しいところです。しかし、練習や試合でケガをしてしまうこともあり、何度も骨折して

ないか」と、不安な気持ちになることもありますが、練習量を増やして成功するイメージをしつかり持つことを大切にしています。体操をするうえで悩むこともあります。そんな時にいつも支えてくれてるのは父です。父はずっとラグビーをしていて、僕が体操を始めるまでは体操のルールを全く知らなかったそうです。でも、週5回の練習に車で送ってくれたり、試合の時に動画を撮影して一緒にチェックしながら反省会をするなど、いつの間にか僕よりも体操が詳しくなっています。また、自宅に手作りの練習機を設置してくれるほど熱心に応援してくれていて感謝しています。

練習を重ね、小学5年生の時に県予選を勝ち上がり、全国大会に出場することができました。初めての全国の舞台では、地区大会と比べて周りのレベルの高さを痛感しました。翌年も全国大会に出場できませんでしたが、中学1年生の時は県予選で敗退してしま

ました。これまでで体操をやってきた一番悔しかったのはこの時です。体操は、技の難度と完成度の合計得点で順位を競います。「もっと難度の高い技ができるようになりたい」という気持ちが強くなり、予選敗退からの1年間は6種目を全て見直し、新しい技にも挑戦してきました。

昨年のリベンジで挑んだ今年の夏。県大会と近畿大会を勝ち進み、2つの全国大会に出場することができました。いずれも21位の結果に終わりましたが、これまでの練習の成果が発揮でき、自分らしい演技ができたのでよかったです。

着地が決まった時に聞こえてくる歓声や拍手は、体操をしていて嬉しい瞬間です。これからも更に難度の高い技を練習して、来年は上位入賞することを目標に頑張ります。そしていつか、体操を始めた時からの憧れである内村航平選手のように、個人総合でオリンピックに出場することが僕の夢です。



予選を勝ち上がり、全国大会に出場することができました。初めての全国の舞台では、地区大会と比べて周りのレベルの高さを痛感しました。翌年も全国大会に出場できませんでしたが、中学1年生の時は県予選で敗退してしま



「瞬」の掲載希望者・団体を随時募集中です。  
※詳細は町ホームページ募集情報より  
▶申込・問合せ 企画政策課広報戦略室 (☎766-8707)

